意見招請からの変更点

※インデントや書式の修正は未記載

項番	ページ	章番号	修正前	修正後	修正理由
1	仕様書	1 調達案件の概要 (4)調達案件の一覧 No.5 契約期間	令和7年3月から 令和8年8月まで	令和7年3月から 令和8年7月まで	誤記を修正した。
2	仕様書	7クラウドサービスに関する事項 (1)クラウドサービス利用に関するセキュリティ要件 ①SaaS サービスの選定に関する参考事項	(ア) SaaS ベースで構築することを前提に検討し、SaaS では要件を満たさない場合は、PaaS、IaaS などを選択すること。なお、本調達で構築するシステムでは、比較的短期間で機能の追加が求められることが想定されることから、簡易な操作で機能の追加が可能であること。	(ア) SaaS ベースで構築することを前提に検討し、SaaS では要件を満たさない場合は、PaaS、IaaS などを選択すること。なお、本調達で構築するシステムでは、比較的短期間で機能の追加が求められることが想定されることから、簡易な操作で機能の追加が可能であること。	誤字を修正した。
3	仕様書	8 その他特記事項 (1)入札公告期間中の資料閲覧等	本業務の実施に参考となる各種設計書等資料については、当省内にて閲覧可能とする。	本業務の実施に参考となる各種設計書等資料については、 提案前に必ず閲覧するものとし、 当省内にて閲覧可能とする。	記載の明確化
4	仕様書	8 その他特記事項 (2)機器等のセキュリティ確保、リストの提出	新設	本業務で使用する機器やソフトウェア（ミドルウェア、ライブラリ）等を調達する際は、不正侵入の経路となるバックドアや脆弱性が含まれていないことを確認し、システム稼働中にメーカーサポートを受けられる安全なプロダクトを選定すること。 「IT 調達に係る国の物品等又は役務の調達方針及び調達手続に関する申合せ」 （ https://www.nisc.go.jp/pdf/policy/general/shotatsu_moshiawase.pdf ）に基づき、サプライチェーン・リスクの観点から、提案書提出時において、想定の商品名や製造業者を記載したリストを作成し提出すること。当省がサプライチェーン・リスクに係る懸念が払拭されないと判断した場合には、代替品選定やリスク低減対策等、担当職員と迅速かつ密接に連携し提案の見直しを図ること。調達機器に変更が生じる場合、再度リストを提出すること。	政府機関等の対策基準策定のためのガイドライン（令和5年度版）4.3.1に記載のある内容について、明示した。 ※旧8（2）は新8（3）とした。
5	仕様書	9 附属文書	9 附属文書別記 情報セキュリティに関する事項	9 附属文書 (1)別記 情報セキュリティに関する事項	記載誤りを修正した。